

民主党千葉市議会議員団 幹事



活気ある
千葉市へ!!

自宅：千葉市若葉区都賀の台3-10-37
 事務所：千葉市若葉区西都賀5-9-1
 TEL：043-207-5561
 FAX：043-207-5562
 E-MAIL：aso@chibadora.com

麻生 のりお

市議会便り

Vol.5

千葉市の活性化へ、新たな視点で市政へ挑戦!!

平成24年度、議員として2年目となり、民主党千葉市議会議員団幹事を担当します。議会の中では、議会の運営が円滑に行われるよう、議会の運営に関するさまざまな問題について協議する機関として設けられている議会運営委員会の委員(新人議員では唯一)を任されることになりました。

引き続き、「安心・安全な千葉市へ」「活気ある千葉市へ」をモットーとし、防災・インターネットなど専門知識を活かして、市民満足度100%を目指して、市政へ挑戦して参ります。



● 千葉市の自治体クラウドへの取り組み ! ●



自治体クラウドって?

自治体クラウドは、近年様々な分野で活用が進んでいるクラウドコンピューティング技術を電子自治体の基盤構築にも活用して、地方公共団体の情報システムの集約と共同利用を進めることにより、情報システムに係る経費の削減や住民サービスの向上等を図るものであります。また、東日本大震災の経験も踏まえ、堅牢なデータセンターを活用することで、行政情報を保全し、災害・事故等発生時の業務継続を確保する観点からも、自治体クラウドの推進が求められています。

市は府内で使う情報システムを順次、クラウドサービスに切り替えることになりました。自治体クラウドは、財政再建につながるコスト削減や事務効率の向上、防災強化の利点が大きいというメリットがあります。市の条例や規則のデータベースなど、主な部分を手始めに切り替えに着手していきます。

2015年度までに、条例などのデータベースや消防局の職員向けのeラーニング、議会中継運営システムなど5種類をパブリック型のクラウドサービスに移行します。さらに、雨量観測や地震災害対策支援、人事給与情報など63システムについては、統合サーバーに既存システムを集約する「プライベート」型のサービスに今年度から10年内に移行を終える計画としています。

これまでのシステムは、市がサーバーを借りるなどして自前で構築しており、担当者を置いて危機の保守まで手掛けていたため、コスト高でした。今後はこうしたコストが削減できるほか、国の制度変更などにも柔軟に対応可能。災害時などのリスク分散にもつながっていきます。

10年間の事業費は、約16億6,000万円。経費削減額は、同様に約27億円見込んでおり、差し引き10億円前後の歳出削減効果が得られると見込まれています。

また、介護保険や税務などの事務を担う基幹システムも刷新し、5年後をめどに新システムに移行する予定としています。社会保障と税の共通番号(マイナンバー)制の導入を見据えて、マイナンバーを活用する独自の事務の検討にも入っていきます。

●先進国視察(韓国始興市)

電子行政の国際比較では、日本は17位(2010年)と中進国のレベルです。1位の韓国では、街角のキオスク端末で、国・地方自治体の各種行政手続きや、自宅からでも住民票の写しの交付や行政手続きが可能であります。そのため、役所の窓口が混雑することはほとんどありません。役所内のシステムがクラウド化されており、まさに自治体クラウドシステムの先進国と言えます。



●先進事例視察(北海道庁・佐賀県庁)

平成21~22年度に実施した「自治体クラウド開発実証事業」は、地方公共団体の情報システムをデータセンターに集約し、市町村がこれを共同利用することにより、情報システムの効率的な構築と運用を実現するための実証実験であり、6道府県78市町村が参加しました。その先進事例をヒアリングに、北海道庁、佐賀県庁の視察をしました。



●若葉区長との対談

7月5日、①高齢化対策、②自主防災会・避難所運営委員会、③更なる若葉区活性化について対談し、課題を共有させていただきました。若葉区は、農村地域が半分以上を占めており、都市部だけの策では、難しい区であります。



●広報委員会・ホームページリニューアルのサポート

千葉市議会ホームページのリニューアルを今年度実施します。リニューアルにあたり、市担当者・広報委員会への技術的支援、アドバイスなど専門知識を活かして行っています。

市民の皆様が見やすく、また、身近に感じていただけるようなホームページとなるよう、引き続きサポートしていきます(年内に公開予定)。

●防災情報システムの強化と危機管理センター基礎調査へ着手!

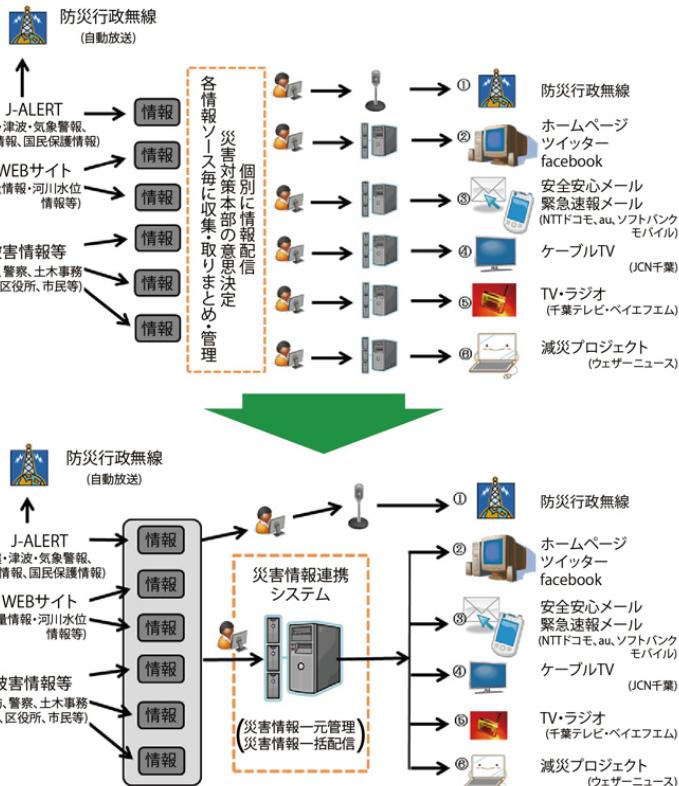
私が一般質問で防災専門知識を活かして質問・指摘してきた「千葉市の防災情報システムのあり方」及び、防災・危機対策調査特別委員会で提言してきた「防災情報システムの強化と危機管理センター構築」が、今年度予算化され、ステップアップすることになりました。本整備により、災害に強い千葉市に向けて、大きく前進することになります。

●災害に強い千葉市災害情報共有システム構築へ

首都直下地震など大規模災害に備え、災害関連情報の一元管理と一括配信する本市独自のシステムを整備し、情報把握と災害対策本部等での意思決定を迅速に行い、住民に対して災害情報や避難勧告等の情報を速やかに伝達することにより、災害による被害の最小化を図ります。

補正予算額：88,070千円

千葉市災害情報共有システム



導入効果

- これまで11媒体に1時間かけて配信していた有益な情報を一括配信により5分で可能に。
- 効率化により、情報収集・配信担当職員が11人から2人となり、他業務支援が可能に。

●北谷津清掃工場視察

家庭ごみの手数料徴収化の要因ともなっている北谷津清掃工場を視察しました。稼動から35年が経過、とても老朽化している印象です。視察時は、オーバーホール中のため、他市内2ヶ所で処理をしているとのことでした。建て直しとするのか、家庭ごみを削減して、2ヶ所運営していくのか、今後の大きな課題となります。



北谷津清掃工場

麻生 のりお プロフィール

- 1984年：千葉県立四街道高等学校卒業
1988年：千葉工業大学工学部電子工学科卒業
松下電器産業株式会社入社
1996年：自治体防災情報システムのスペシャリストとして、京都大学防災研究所と共同研究
米国連邦危機管理庁(FEMA)など米国防災視察団一員
都賀の台自治会 副会長
2000年：株式会社トレジャー・コミュニケーションズ代表取締役社長就任
2009年：日本ドッジボール協会関東ブロック連絡会普及副委員長
2011年：千葉県ドッジボール協会 副会長
千葉市議会議員選挙(若葉区) 初当選 3,849票
総務委員会委員、防災・危機対策調査特別委員会委員、広報委員会委員
自衛官募集相談員
2012年：民主党千葉市議会議員団 幹事
議会運営委員会委員
千葉東ライオンズクラブ 幹事

●危機管理センター基礎調査へ

東日本大震災以降、災害発生時における職員の初動態勢の見直し、津波避難ビルの指定、さらに、4月1日から職員の宿日直による24時間災害対応体制の強化など、人命に関わる対策を最優先に対応してきました。

しかし、大震災で明らかとなった災害対策本部の設置や情報収集・伝達の遅れなどの課題に対応するため、本市で未整備の危機管理センターのあり方等について調査を実施します。

●自主防災会を作ろう！

皆さんの自治会に、防災会はありますか？若葉区の防災会設置率はとても低く、若葉区203自治会中、防災会があるのは115自治会、57%です。地域の防災力アップには、防災会を作り、日頃からの防災啓発活動などを通じ、地域の絆を更に深めていくことも重要です。

自主防災会設置に関するお問い合わせは、若葉区役所地域振興課へ！

●千葉市暴力団排除条例の制定について

暴力団を排除する取り組みについては、平成22年4月に福岡県で暴力団排除のために総合的な施策を盛り込んだ条例が施行されて以来、全国の地方自治体で条例化が進み、昨年9月には千葉県においても暴力団排除条例が施行されています。

- ・都道府県：全都道府県で施行(千葉県は平成23年9月1日)
- ・政令市：20市中12市で制定
- ・県内：54市町村中46市町村で制定(平成24年中には全て制定)
条例施行日：平成24年10月1日

●千葉市東日本大震災復興基金条例の制定について

東日本大震災からの復興に向け、被災団体が地域の実情に応じて、弾力的かつ、きめ細かに対処できる資金として、千葉県からの「がんばろう！千葉」市町村復興基金交付金を積み立てる基金を設置するための条例を制定するものです。

●液状化対策推進事業について

東日本大震災による地盤の液状化により著しい被害を受けた地域において、再度被害の発生を抑制するために、公共施設と宅地との一体的な液状化対策を推進するためのボーリング調査を行い、美浜区で整備効果が見込める工法と事業費の精査を具体的にモデル地区において検討していきます。

●加曾利貝塚へ行こう！

加曾利貝塚が、特別史跡(国宝級)を目指し、取り組みを行っていることをご存知ですか？特別史跡化には、若葉区全体で気運を高めていくことも重要です。

まずは足を運んで、加曾利貝塚を深く知ってみましょう！

加曾利貝塚



で検索！

市政へのご意見・ご提案をお待ちしています。



TEL：043-207-5561

FAX：043-207-5562

E-MAIL：aso@chibadora.com

ブログ：<http://ameblo.jp/chibashigi-aso/>

Twitter, Facebook : ID = 麻生 紀雄